

令和8年 新年のごあいさつ

新年、明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、新年を健やかにお迎えのことと、お慶び申し上げます。また、日頃は市政運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の7月に行われた市長選挙でご信任をいただき、新たな任期の重責を担わせていただくこととなりました。「清須市第3次総合計画」で掲げた市の将来像「水と歴史に織りなされた 安心・快適で魅力あふれる“はぐくみ都市”」を実現するため、引き続き、全力で取り組んでまいります。

令和7年は、本市にとって様々な意味合いで節目の1年でした。先に触れた第3次総合計画がスタートする年、東海豪雨から25年、そして市制20周年です。

東海豪雨については、市民ボランティアの方々と小中学生の皆さんによる大型紙芝居の実演等を通じて、記憶や教訓を分かりやすく継承していただいております。こうした取組を通じて、次の世代へ着実に災害対策の重要性が引き継がれることを願っております。市としても、防災資機材の充実等、より一層の災害対策に取り組んでまいります。

市制20周年につきましては、スカイランタンや謎解きイベント等へ多くの方々にご参加いただきました。11月に開催した記念式典は、市内外から多くの皆様にご来場いただき、盛大に執り行うことができました。中でも、市内4中学校の有志200名の生徒の皆さんによる記念合唱は、式典を締めくくるにふさわしいものとなり、大変感動いたしました。

各周年イベントにご参加いただいた皆様により、多くの思い出が育まれ、今後のまちづくりの礎としていただけることを願っております。

次に地域経済に目を転じますと、物価高騰の長期化は、市民生活・企業活動に厳しい影響を及ぼしております。そこで、市民生活を下支えするべく、清須げんき商品券の発行や学校給食費の一時無償化等に取り組んでまいりました。本年も、国の交付金を活用しつつ、引き続き、生活支援施策に取り組んでまいります。

なお、現在、令和8年5月の供用開始を目指し、市役所西館の建設工事を進めております。より利用しやすく、開かれた魅力ある市役所となるよう努めてまいります。

令和8年も将来にわたって活力にあふれ、子育てがしやすく、災害に強いまちづくりに全力で取り組んでまいります。

結びに、新たな年が市民の皆様にとって輝かしい飛躍の年となりますよう、心よりご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

清須市長
永田 純夫



新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、令和8年の輝かしい新春を健やかにお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

平素は、市議会活動並びに市政運営に対しまして、温かいご理解と絶大なるご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

新たな年を迎えるにあたり、議会の責務を遂行するために全議員の総力を結集し、清須市の更なる発展を願い、第3次総合計画の基本理念であります「安心」・「快適」・「魅力」・「はぐくみ」を基に、本市の将来像である「水と歴史に織りなされた安心・快適で魅力あふれる“はぐくみ都市”」の実現を目指し引き続き邁進する覚悟です。

本市は昨年、清須市誕生から20年目という節目の年を迎えました。先人たちが築き上げたこのまちの魅力を未来へとつないでいきたいという想いを胸に、より一層の進展のため、市民の皆様方の声に耳を傾け、連携をより一層密にし、議員一丸となり、全力で取り組んでまいります。

さて、昨年を振り返りますと、各地で風水害等による被害が頻繁に発生し、多くの方々の生活に甚大な影響を与えました。いつ起こるかわからない自然災害に対し、日頃からの備えが不可欠であることを、改めて痛感させられた年となりました。

本市においては、幸いにも大きな災害は発生しませんでしたが、こうした大規模災害に対する心構えや予防保全の重要性を改めて認識し、更なる防災力の強化を図っていかなければなりません。

本年は、愛知県を中心にアジア競技大会・アジアパラ競技大会が開催されます。地元として大いに盛り上げていきたいと思っています。

さて、近頃の経済は緩やかな回復基調といわれますが、行財政運営の厳しい状況に変わりはありません。限られた貴重な財産をどう施策に充てるべきか、市議会といましても議員一人一人の責務を全うし、将来のあるべき姿をしっかりと見定めて市政に提言してまいります。

私たち議員は、複雑・多様化する行政需要を的確に把握しつつ、議会の透明性を高め、開かれた議会を目指してまいります。

結びに、市民の皆様の新しい年が、穏やかな年となることを心からご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

**清須市議会議長
成田 義之**





◆清須謎めぐり

第三弾

令和7年度を通して開催してきた謎解きイベント「清須謎めぐり」の第三弾を開催中!

「過去・現在・未来を見据える視点を大切にする」という市制20周年事業の思いにのっとり、第一弾では過去、第二弾では現在、そして第三弾では未来がテーマ!不思議な世界で謎を解き明かそう!

STORY

描いていた絵が真っ白に……!?

絵を描いていた少女から「飛び散ってしまった『ナナイロのカケラ』を集めてほしい」とお願いされたあなた。少女から渡されたのは、セイレイが宿るお守り。セイレイたちと協力して、色が消えてしまった絵を完成させよう!



楽しみ方 その1

宝探しをしながら謎にせまろう!

謎を解きながら、園内や館内に隠されたアイテムを探し出し、スマートフォンをかざして“ナナイロのカケラ”を集めよう!



楽しみ方 その2

いろいろな種類の謎を解こう!

謎解きには、実際に公園や図書館を歩いて解く謎、ひらめきが必要な謎、塗ったり折ったりして出てくる謎など、頭も体も使う謎解き要素がいっぱい! お子さんにも楽しんでいただける内容になっています。



楽しみ方 その3

清須謎めぐりシリーズ最終章ならではの仕掛け

第一弾・第二弾に参加された方には、登場キャラクターやストーリーのつながりに気づける要素が隠れています。

過去が舞台の第一弾、現在の謎を解いた第二弾、未来に願いをこめた第三弾のつながりに注目してみよう!



お試し問題や、
クリア特典の詳細
なども公開中!
詳しくはこちら▼



開催期間	～2/1(日) 10:00～17:00 ※休催日は図書館の休館日に準ずる。
会 場	市立図書館・はるひ夢の森公園
参加方法	無料の謎解きキット(冊子)を受け取って、どなたでも参加できます。 ※インターネットに接続可能なスマートフォン等を使用します。 謎解きキット配架場所:市立図書館

問 企画政策課(北館3階)

清須市市制20周年記念 清須市昭和モノクロ写真集

市制20周年事業「清須市昭和モノクロ写真展」には、多くの方にご来場いただき、ありがとうございました。

この度、写真展にて展示した写真パネル50枚を写真集としてまとめました。

当時を知る方には懐かしいあの場所や風景を、当時を知らない方には新たな発見を。

ぜひお手にとってご覧ください。

※市制20周年特設サイトにてデータでも公開中▶



写真集の楽しみ方



- 市が所蔵する写真アーカイブの中から、昭和期に撮影された厳選50点が1冊に
- お気に入り写真のアンケート結果をランキングで掲載
- 当時の白黒写真をAIによりカラー化
- 市学芸員による解説付き
- 当時写真が撮られた場所の現在の様子や位置情報を掲載

Chapter1 公共的な建物 -建物が語る まちの魅力-

ここでは、生活を支えた公共建築を訪れるることができます。

地域のよりどころであり、時代の象徴でもあった建築物。

建物から見えてくるまちの記憶に、思いを巡らせてみてください。



Chapter2 くらし・災害・催し -色づく日常 つながる記憶-

ここでは、人々の暮らしが映し出された写真をご紹介します。

商店街や祭のにぎわい。自然の猛威と、それに立ち向かう人々。

時代を超えてなお惹かれるものを探してみてください。

Chapter3 風景 -記憶をのせた道 あの頃と今-

ここでは、清須市になる前の風景をのぞいてみることができます。

現在ではより便利になったもの、なくなったもの、変わらず残るもの。

風景の中にある変化に注目してみてください。



写真集の配布

配布期間	1/5(月)～3/31(火)※各施設なくなり次第終了 ※お一人一冊まで	
配布場所	西枇杷島地区	にしびさわやかプラザ、西枇杷島福祉センター
	清洲地区	清洲総合福祉センター、清洲市民センター
	新川地区	市役所(企画政策課)、新川福祉センター、カルチバ新川
	春日地区	市立図書館、春日老人福祉センター
	その他	やろまいか教室・チャレンジ教室・つながろまいか教室・げんき大学にて 参加者(希望者)へ配布

問 企画政策課(北館3階)